

研究課題名	術前化学療法が必要な泌尿器悪性腫瘍患者の健康指標改善を目的とした包括的治療介入についての検討
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科腎泌尿器科学 教授 日向 信之
研究期間	実施許可日 ～ 2030年3月31日
対象者	2012年1月から2023年3月の間に、広島大学病院泌尿器科で泌尿器悪性腫瘍に対して術前化学療法を受けられた患者さん
意義・目的	術前化学療法の際に運動療法と栄養療法を行う事の効果については、まだ解明されていません。本研究によって術前化学療法による健康被害が改善する事が明らかになれば、術後の周術期合併症や予後の改善が期待できるかもしれないと考えています。一定の基準を定めて運動療法や栄養療法を行うことが有益であるか、過去の患者さん（基準を定めずに運動療法と栄養療法を施行）の健康被害と比較検討します。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は身長、体重、性別、血液検査、画像検査、問診表です。 取得した情報は、氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにして研究に用います。
外部への試料・情報の提供	ありません
共同研究機関	ありません
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2023年3月28日）
その他	本研究は研究者主導臨床研究契約に基づくイーエヌ大塚製薬株式会社の研究支援金を用いて実施します。
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科腎泌尿器科学 教授 日向 信之
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に情報を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5242 広島大学病院泌尿器科 職名助教 北野 弘之